

AFTER-SERVICE

安全、そして安心を維持し、
快適に商品を機能させる

株式会社 **ユージン・ショウワ** の

サービス体制。

ユージン・ショウワ では常に商品の機能性を維持し、安全な暮らしを実現するため、スピーディなフットワークと万全なメンテナンスシステムでお客様のご要望にお応えいたしております。

INDEX:AFTER-SERVICE

- 保証制度とアフターサービス体制… P286
- 代表的な錠前の取り付け方法
(取り外し方法)…………… P287
- 錠前の保守について…………… P292
- 錠前のお手入れについて…………… P293

保証制度とアフターサービス体制

- 資料編
- 官民試験合格品
- 防犯性部品について
- セキュリティ製品編
- カードロック
- マイナー
- 電気錠
- セキュリティ関連製品
- 防犯性能部品
- ドアロック製品編
- ケースロック
- レバーハンドル錠
- インテグラルロック
- ケースハンドル錠
- 面付錠
- 本締錠
- 非常錠
- ガラス扉錠
- 引戸錠
- 引違戸錠
- レスキー
- プッシュプル錠
- セブンロック
- ラバトリロック
- その他製品編
- リ・ボン
- アフターサービス編
- 索引
- 製品価格表

24ヶ月の安心保証を実現する マスターキー付錠前

当社ではマスターキー付の錠前に24ヶ月の保証制度を設定しています。施主又は管理者の方には保証書とマスターキーをお届けいたします。保証書内容は当社にてマスター登録され厳重に保管いたします。このように**ユー・ジーン・ショウワ**ではアフターサービスに全力をあげるとともに、今後の建築と管理システムにお役立ていただけるよう考えています。

■保証規定

本書は、当社の商品に関し、以下に記載の保証期間、保証内容の範囲において無料修理を行うことをお約束するものです。保証期間中に故障、損傷などの不具合（以下『不具合といひます』）が発生した場合には、お取扱いの施工店様、工務店様、販売店様または最寄りの当社支店・営業所に修理をご依頼ください。

《保証期間》

施工者よりの引き渡し日（注1,注2）から2年間（電気錠に付いては1年）（注1）改修工事の場合は、改修工事部分の工事完了の日とします。（注2）分譲住宅（建売住宅）・分譲マンションの場合は、建築主様への引き渡し日とします。

《保証内容》

取扱説明書、本体ラベル又はその他注意書きに基づく適正なご使用状態で、保証期間内に不具合が発生した場合には、下記に例示する免責事項を除き無料修理をいたします。

《免責事項》

保証期間内でも、次のような場合には、有料修理となります。

- ①本来の使用目的以外の用途に使用された場合の不具合又は使用目的と異なる使用方法による場合の不具合
- ②当社及び錠取扱店以外の第三者（お客様自身を含む）の取り付け、修理、改造（必要部品の取り外し、他社部品の取り付けを含む）に起因する不具合
- ③当社及び錠取扱店以外の第三者（工事関係者やお客様自身を含む）の取扱い、使用方法維持管理などに起因する不具合
- ④錠以外の商品又は部品（扉、丁番、ドアクローザなど）に起因する錠の不具合
- ⑤商品又は部品の経年変化（使用に伴う消耗、摩耗など）や経年劣化（樹脂部品の変質、変色など）又はこれらに伴う錆その他の不具合
- ⑥コピーしたキーに起因する不具合
- ⑦鍵穴への異物（例えば、針金、マッチ棒など）挿入、注油、昆虫の侵入、ほこりによる不具合
- ⑧商品周辺の自然環境、住環境などに起因する腐食又はその他の不具合（例えば、塩害による腐食。大気中の砂塵、煤煙、各種金属粉、亜硫酸ガス、アンモニア、車の排気ガスなどが付着しておきる腐食。異常な高温・低温・多湿による不具合など）
- ⑨天災その他の不可抗力（例えば、暴風、豪雨、高潮、落雷、地震、津波、噴火、洪水、地盤沈下、火災など）に起因する不具合
- ⑩犯罪などの不法な行為（ピッキング、パルなどの道具によるこじ開けなど）に起因する破損や不具合

《保証期間内のサービス地域の区分》

- ①サービス地域の限界
当社の支店、営業所及び当社指定のサービス代行店の行動範囲（100km以内）とします。
- ②上記を超える遠距離及び離島、山岳地帯の場合は故障状態を記載した内容と当保証書を、故障時の問い合わせ先へお送りください。この場合、保証書とともに代品をお送りし、故障品と取替える等便宜をおはからい致します。

☆保証期間経過後の修理、交換などは有料となります。

☆本書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理、その他についてご不明の場合は最寄りの当社支店・営業所にお問い合わせください。

■財団法人ベターリビングが認定した優良住宅部品（BL部品）については、以下の保証内容となります。

《無償修理保証の対象及び期間》

無償修理保証の対象及び期間は、部品を構成する部分又は機能にかかる瑕疵（施工の瑕疵を含む。）に応じ、5年とする。ただし、免責事項として次に定める事項に係る修理は、無償修理保証の対象から除くことができるものとします。

<免責事項>

- ①住宅用途以外で使用した場合の不具合
- ②ユーザーが適切な使用、維持管理を行わなかったことに起因する不具合
- ③メーカーが定める施工説明書等を逸脱した施工に起因する不具合
- ④メーカーが認めた者以外の者による住宅部品の設置後の移動・分解などに起因する不具合
- ⑤建築躯体の変形など住宅部品本体以外の不具合に起因する当該住宅部品の不具合、塗装の色あせ等の経年変化または使用に伴う摩耗等により生じる外観上の現象
- ⑥海岸付近、温泉地などの地域における腐食性の空気環境に起因する不具合
- ⑦ねずみ、昆虫等の動物の行為に起因する不具合
- ⑧火災・爆発等事故、落雷・地震・噴火・洪水・津波等天変地異または戦争・暴動等破壊行為による不具合
- ⑨コピーキーの使用など純正部品以外の部品との組み合わせに起因した不具合

施工説明書等で示された施工方法を逸脱しない方法で、施工を行なった者はBL保険の被保険者として、施工に関する瑕疵担保責任及び瑕疵に起因する損害賠償責任を負う際には、保険金の請求ができます。

アフターサービス体制

当社では、信頼される人となり、信頼される企業となる。そして競争力のある企業となる。この経営理念のもとに皆様に信頼される製品を製造・販売しております。万一、当社製品におきまして、故障や不具合が生じた場合は当社の本社営業又は支店、営業所や下記表示のあります当社サービス代行店へご連絡をお願いいたします。

本社営業部 〒567-0063 大阪府茨木市中原原町17番35号
tel 072-643-5657 fax 072-641-3726

東京支店 〒101-0031 東京都千代田区東神田2丁目7番9号
U・Yビル
tel 03-5822-6615 fax 03-3861-6630

福岡出張所 〒812-0016 福岡市博多区博多駅南3丁目15-13
tel 092-451-8755 fax 092-451-8798



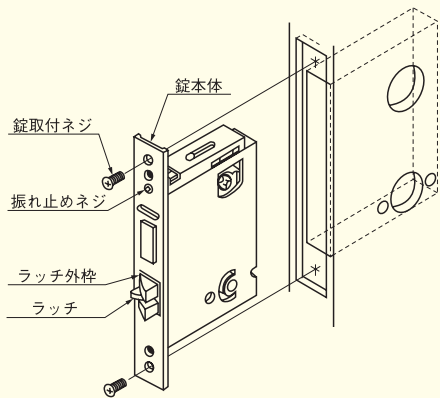
注) 取付の際には、電動(インパクト)ドライバー等による取付は避けてください。破損の原因になります。

〔I〕ケースロック

1. 錠本体の取り付け

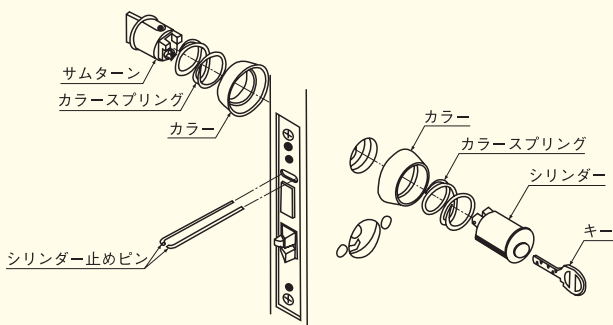
- (1) ラッチの外枠を引き出し、ラッチの方向を扉の勝手に合わせます。
- (2) 錠本体を扉の切欠に入れ、錠取付ネジにて仮付けします。

* 鉄扉の場合、振れ止めネジを時計方向に回し、錠本体の振れを止めてください。



2. シリンダー・サムターンの取り付け

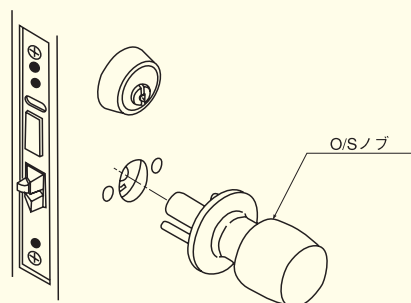
- (1) シリンダーにカラスpringとカラーをセットし、室外側より錠本体の穴に差し込み、シリンダーと止めピンで固定します。
- (2) サムターンにカラスpringとカラーをセットし、室内側より錠本体の穴に差し込み、シリンダー止めピンで固定します。



※シリンダー・サムターンの交換方法
上図の取付け方法の逆に行ってください。

3. O/Sノブの取り付け

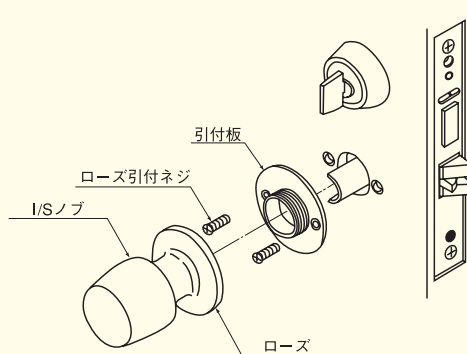
O/Sノブを差し込んでください。



注1) O/S=アウト・サイド=外部側、I/S=イン・サイド=内部側
注2) 取り外し方法は、取り付け方法の逆順序で行ってください。

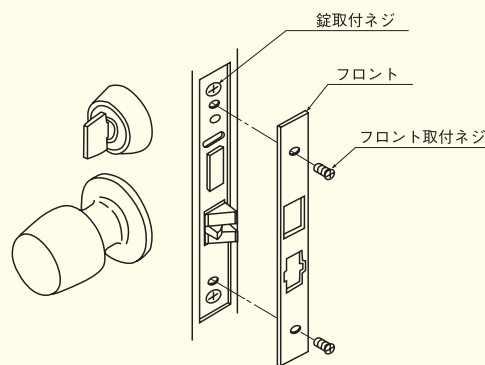
4. I/Sノブの取り付け

- (1) 引付板をローズ引付ネジで取り付けます。
- (2) I/Sノブのローズのネジ山と引付板のネジ山を合わせ、締付金具で強く締め付けてください。



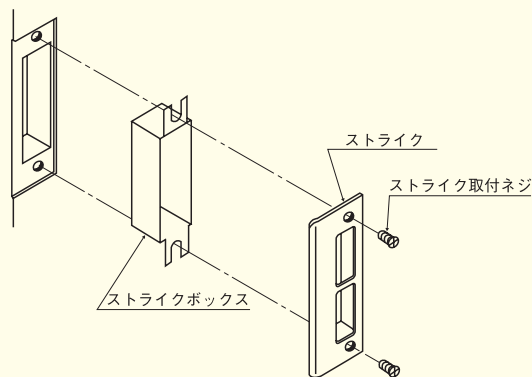
5. フロントの取り付け

錠取付ネジを締め付け、フロント取付ネジにてフロントを錠本体に取り付けます。



6. ストライクの取り付け

受扉側の彫込みにストライクボックス、ストライクの順に入れ、ストライク取付ネジで取り付けます。



7. 注意

1~6を適切に行われない場合正常に作動しないことがあります。

資料編

官民試験合格品

防犯性能部
について

セキュリティ
製品編

カード
ロック

マイナー

電気錠

セキュリティ
関連製品

防犯性能部
製品

ドアロック
製品編

ケース
ロック

レバー
ハンドル錠

インテグラ
ルロック

ケース
ハンドル錠

面付錠

本錠錠

非常錠

ガラス
扉錠

引戸錠錠

引違戸錠

レスキー

プッシュ
プル錠

セブン
ロック

ラバトリ
ーロック

その他
製品編

リ・ボン

アフター
サービス編

索引

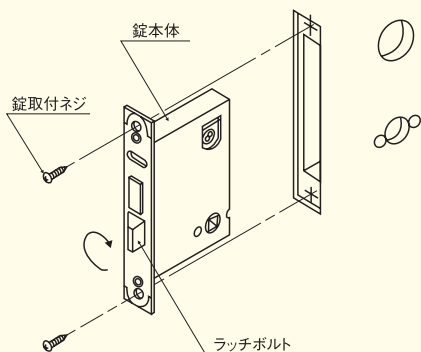
製品
価格表

代表的な錠前の取り付け方法

〔Ⅱ〕レバーハンドル錠

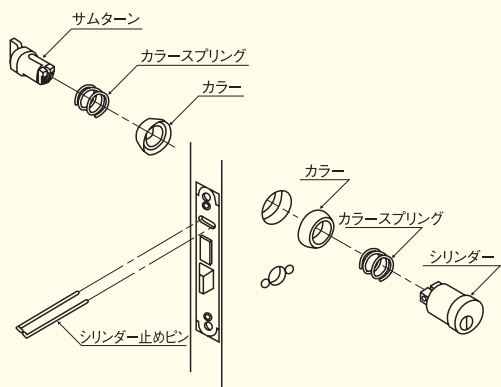
1. 錠本体の取り付け

- (1)扉勝手に合わせラッチボルトを回転させてください。
- (2)錠本体を扉の切欠に入れ、錠取付ネジで取り付けます。



2. シリンダー・サムターンの取り付け

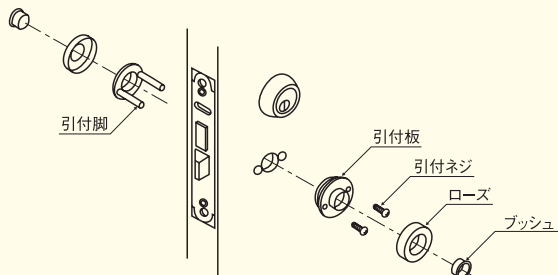
- (1)シリンダーにカラスpringとカラーをセットし、室外側より錠本体の穴に差し込み、シリンダー止めピンで固定します。
- (2)サムターンにカラスpringとカラーをセットし、室内側より錠本体の穴に差し込み、シリンダー止めピンで固定します。



※シリンダー・サムターンの交換方法
上図の取付け方法の逆に行ってください。

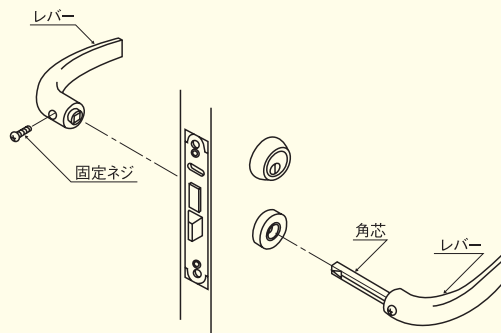
3. ローズの取り付け

- (1)引付脚を一方の引付板にネジ止めし、切欠穴に入れます。
- (2)反対側よりもう一方の引付板を合わせ引付ネジで固定します。
- (3)ローズ、プッシュを順にはめ込みます。



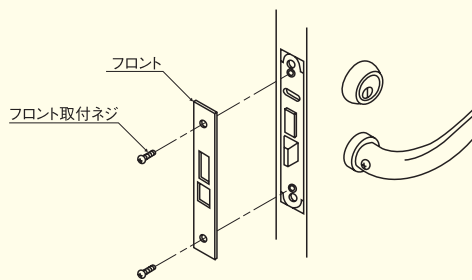
4. レバーの取り付け

- (1)角芯付きレバーを室外側より錠本体に差し込みます。
- (2)対のレバーを室内側から差し込み固定ネジで締め付けます。最後に増締めしてください。



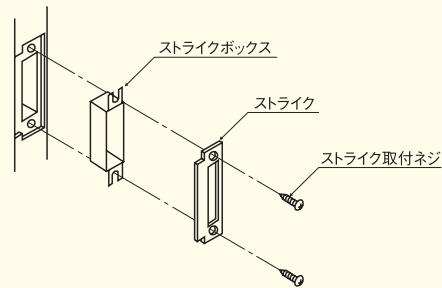
5. フロントの取り付け

フロント取付ネジでフロントを取り付けます。



6. ストライクの取り付け

受扉側の彫込みにストライクボックス、ストライクの順に入れ、ストライク取付ネジで取り付けます。



7. 注意

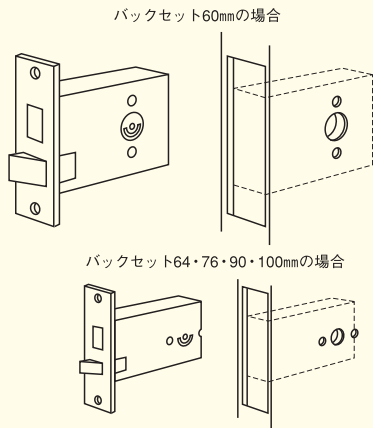
1～6を適切に行われなかった場合正常に作動しないことがあります。

代表的な錠前の取り付け方法

〔Ⅲ〕インテグラルロック

1. 錠本体の取り付け

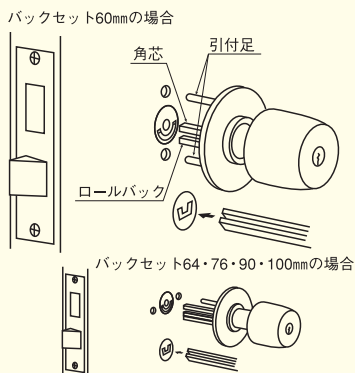
本体のラッチボルトの傾斜部を扉の開き勝手に合わせて差し込み、錠取付ネジで固定します。



2. O/Sノブの取り付け

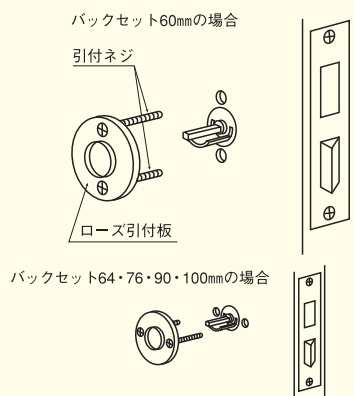
本体のデッドが引き込んだ状態で、室外側よりノブの角芯、ロールバック及び引付脚を本体の各々の穴に差し込みます。

*この場合、角芯の凹部を本体ハブ孔の凸部に合わせて差し込みます。



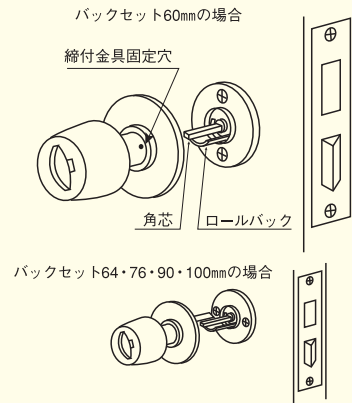
3. 引付板の取り付け

I/Sノブを取り付けるにはまず、図の様にローズ引付板をO/Sノブの引付脚に引付ネジで取り付けてください。

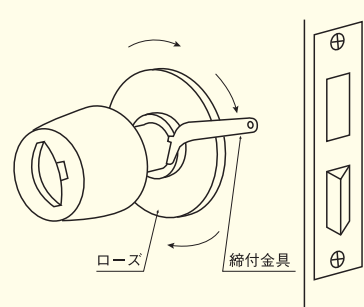


4. I/Sノブの取り付け

(1) O/Sノブの角芯をI/Sノブの角芯穴に合わせ、同時にO/SノブのロールバックをI/Sノブのロールバック穴に合わせ差し込みます。

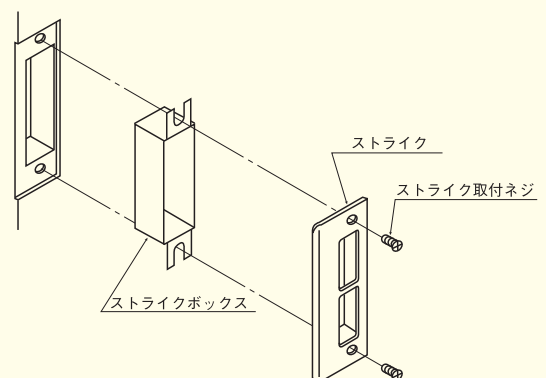


(2) ローズのネジ山とローズ引付板のネジ山を合わせ、締付金具で右に強く締め付けてください。



5. ストライクの取り付け

受扉側の彫込みにストライクボックス、ストライクの順に入れ、ストライク取付ネジで取り付けます。



6. 注意

1～5を適切に行われない場合正常に作動しないことがあります。

資料編

官民試験合格品

防犯性部品について

セキュリティ製品編

カードロック

マイスター

電気錠

セキュリティ関連製品

防犯性能部

ドアロック製品編

ケースロック

レバーハンドル錠

インテグラルロック

ケースハンドル錠

面付錠

本錠錠

非常錠

ガラス扉錠

引戸錠

引違戸錠

レスキー

プッシュプル錠

セブンロック

ラバトリロック

その他製品編

リ・ボン

アフターサービス編

索引

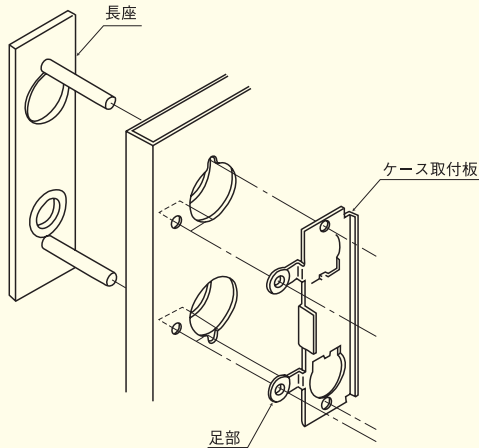
製品価格表

代表的な錠前の取り付け方法

(Ⅳ) 面付錠

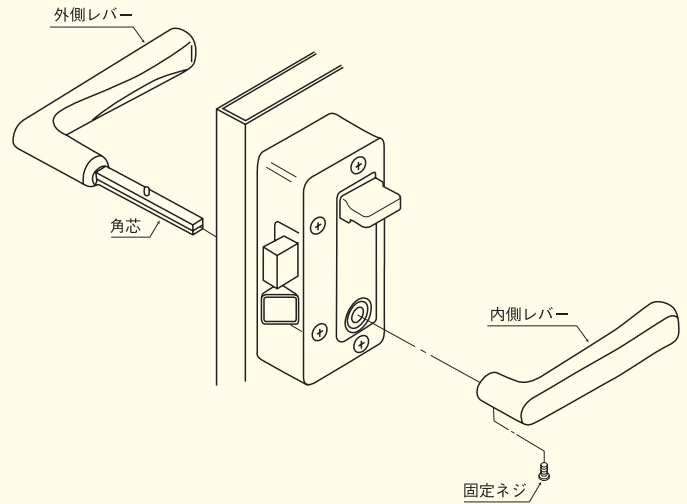
1. 長座・ケース取付板の取り付け

室内側よりケース取付板の足部を切欠穴から扉内部に挿入し、長座の取付脚を室外側から差し込みます。



3. レバーの取り付け

(1) 室外側のレバーの角芯を長座穴より錠本体の角穴に差し込みます。
(2) 室内側のレバーを角芯に入れ、固定ネジで締め付けてください。



4. シリンダーの交換方法

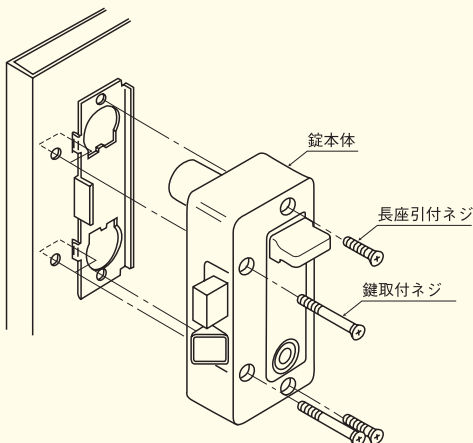
錠本体からシリンダーカバー(ビス止め)を取りはずし、新しいシリンダーと交換してください。

5. 注意

1～3を適切に行わない場合正常に作動しないことがあります。

2. 錠本体の取り付け

錠本体をケース取付板及び長座にはめ込み、引付取付ネジで固定します。



資料編

官民試験合格品

防犯性能について

セキュリティ製品編

カードロック

マイスター

電気錠

セキュリティ関連製品

防犯性能部

ドアロック製品編

ケースロック

レバーハンドル錠

インテグラルロック

ケースハンドル錠

面付錠

本締錠

非常錠

ガラス扉錠

引戸錠

引違戸錠

レスキー

プッシュフル錠

セブンロック

ラバトリロック

その他製品編

リ・ボン

アフターサービス編

索引

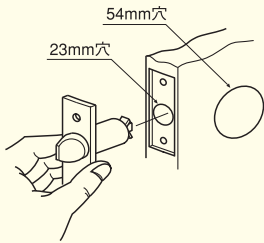
製品価格表

代表的な錠前の取り付け方法

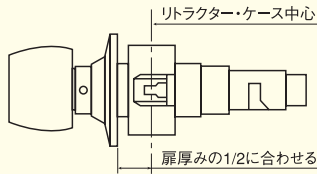
〔V〕セブンロック(円筒錠)

1. 錠本体とラッチの取り付け

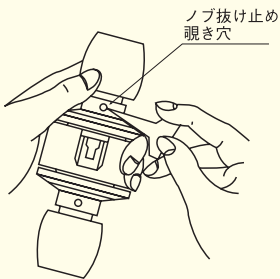
(1)ラッチボルトの傾斜部を扉の開き勝手に合わせてラッチをラッチ取付穴に取り付けます。



(3)O/Sローズで扉厚に対し調節します。(取付可能扉厚は標準寸法33mm~45mmです。45mm~51mm及び25mm~33mm扉厚に対してはそれぞれ別寸のローズを使用してください。)リトラクター・ケース中心が正しく扉厚の1/2の寸法になるよう調節します。

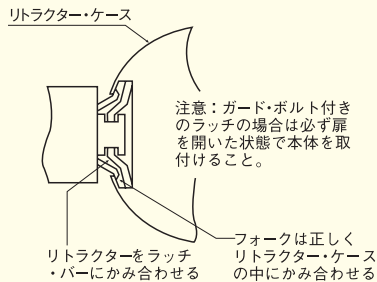


(2)I/Sノブ及びローズを本体から取り外し、金具(あるいは一寸釘)の先端でノブ抜け止めを押さえてノブを抜いてください。ノブ抜け止めはスリーブ・カラーの覗き穴から見えます。そしてローズ及び取付板を外します。

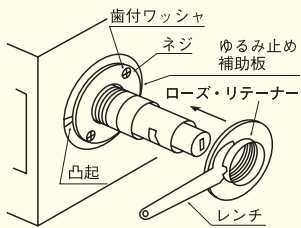


(4)扉面の穴に本体を室外側からはめ込みます。その際、各部分は下図の通り正しくかみ合わせてください。かみ合わせが正しくない場合、故障あるいは盗難の原因になります。

*ガード・ボルト付のラッチの場合は必ず扉を開けた状態で本体を取り付けてください。



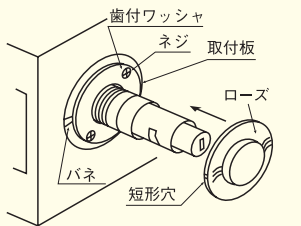
2. 各種I/Sローズの取り付け



(a) SDシリーズ

(1)ゆるみ止め補助板を歯付ワッシャとともにネジで固定します。(金属サッシの場合は補助板裏面の凸起をサッシにつけた切欠に正しく合わせてください。)

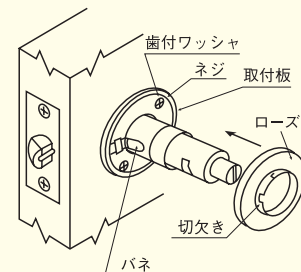
(2)締付金具でローズ・リテーナーを締め付けます。



(b) SSシリーズ

(1)取付板を歯付ワッシャとともにネジで固定します。

(2)取付板のバネにローズの縁の矩形穴を合わせ、反対側を強く押さえはめ込みます。



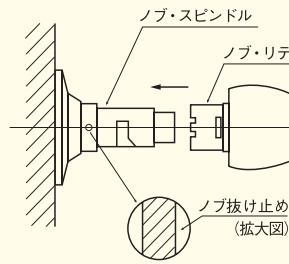
(c) SSシリーズ(薄框用ローズ)

(1)取付板をワッシャとともにネジで固定します。

(2)バネの先端がローズの切欠きにはまるよう、ローズをバネ側に傾けながら押し込んでください。

(3)ローズのバネと反対側を押さえはめ込みます。

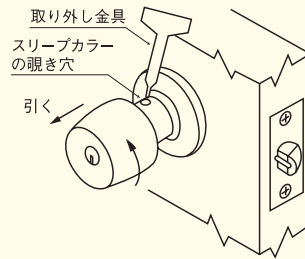
3. I/Sノブの取り付け



(1)ノブ・リテーナー内側の打ち出しをノブ・スピンドルの真横の溝に正しく合わせ、ノブを差し込みます。

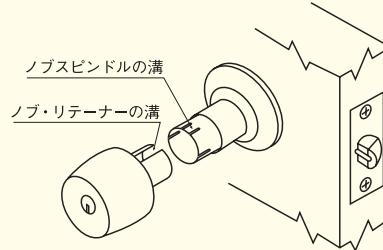
(2)ノブ抜け止めが正しくノブ・リテーナーの矩形穴に突出しているか確認してください。

4. O/Sノブの取り外し・取り付け



(a) 取り外し方法

ノブを左いっぱい回し、I/S側と同様の方法でノブ抜け止めを押さえノブを抜いてください。(G50、G04は室内側ノブを外すと室外側ノブが回るようになりますので同じようにノブを抜いてください。)



(b) 取り付け方法

鍵穴が正しい位置に向くようノブを持ち変えて差し込んでください。

*ノブを差し込む際はスピンドルの溝とノブ・リテーナーの溝とを正しく合わせてください。

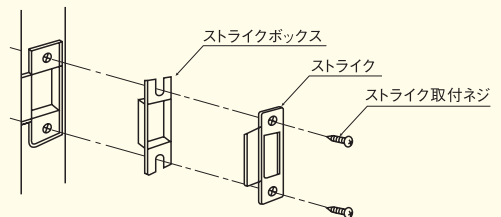
●取り付けの注意

鍵穴の向きが逆(ロ図)になった場合には、必ず正(イ図)の向きに直してください。



5. ストライクの取り付け

受扉側の彫込みにストライクボックス、ストライクの順に入れ、ストライク取付ネジで取り付けます。



6. 注意

1~5を適切に行われな場合正常に作動しないことがあります。

資料編

官民試験合格品

防犯性部品について

セキュリティ製品編

カードロック

マイナー

電気錠

セキュリティ関連製品

防犯性能部

ドアロック製品編

ケースロック

レバーハンドル錠

インテグラルロック

ケースハンドル錠

面付錠

本締錠

非常錠

ガラス扉錠

引戸錠

引違戸錠

レスキー

フッシュプル錠

セブンロック

ラバトリロック

その他製品編

リ・ボン

アフターサービス編

索引

製品価格表

錠前の保守について

どのような錠でも、長期間使用してきますと

1. 取付ネジがゆるむ
2. ノブ、レバーハンドル等がガタつく
3. ローズ（丸座）がガタつく
4. キーの抜き差しがスムーズでなくなり、回すのが固くなる
5. 扉を閉めても錠本体のラッチボルト、デッドボルトが扉の枠のストライク（受座）にうまく入らない

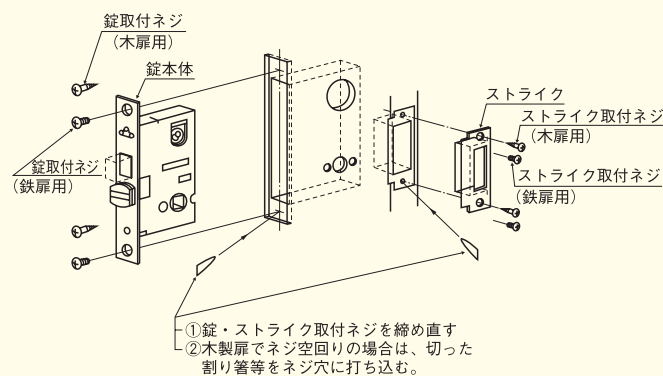
等の様々な不都合が生じてきます。いつまでも最良の状態でご使用いただくためにも、1～5の発生における早期対処が必要です。そのままの状態で使用され続けると、故障の原因や、またひどいときには盗難など重大な事態になりかねません。そこで1～5における対処、保守について以下の文例をご参考の上早期対処をお願いいたします。

* 前ページの錠前の取り付け方法もご参考ください。

■1の場合

該当する個所のネジをプラスドライバー（ほとんどがプラスネジを使用）で締め付け直してください。また木製扉で、ネジが空回りして締め付けられないようなときには、割り箸等をネジより少し長く切り、その先を鉛筆のように削った後、接着剤を塗り、ハンマー等でネジ穴に打ち込んでください。ある程度接着剤が乾いたら、再びその上から小さい目のネジのガイド穴をあけ、ネジを締めてください。

(参考図)



■2と3の場合

ほとんどの場合ノブとそのローズ、レバーとそのローズとが重なり合っただけでおきていますので両方を締め付け直すことが必要です。

●ノブ

* 前ページのケースロック、インテグラルロックのノブの取り付け方法をご参照ください。

ローズ引付板（取付板）の引付ネジを締め直し、ローズを時計方向に強く回し締め付けてください。（セブンロックの一部のシリーズのローズははめ込み式ですので、はめ込んでください。）

●レバー

* 前ページのレバーハンドル錠のローズ、レバーの取り付け方法をご参照ください。

ローズ引付ネジを締め直し、さらにレバー固定ネジを締め付けてください。（ほとんどのレバーは六角穴付止めネジの為、六角棒スパナ2.5を使用してください。）

■4の場合

キーとその鍵穴に鉛筆等の黒鉛をまぶし、何度か鍵穴に抜き差しすることによりスムーズな抜き差しを回復させます。もしそれでもダメな場合は、鍵穴内に異物が入っていたり、鍵穴内に油等が入っていたり、あるいはキーが曲がっていたりする場合がありますので調べてください。

* 調べる場合、絶対にシリンダー部分を分解しないようご注意ください。使用できなくなります。また異物が取れないときや、キーが元に戻らない場合は早い目に交換してください。

キーの回りが固い場合は、(1)デッドボルトが曲がっていないか(2)錠が扉枠側のストライク（受座）とずれた状態でデッドボルトがストライク穴にこすれていないかをお調べください。

(1)の場合、錠ケースからスムーズにデッドボルトが入り出すようにデッドボルトを修正するか(このときの修正にはある程度の知識が必要です)ご注意ください、交換してください。

(2)の場合はこすっているストライク穴部分をヤスリ等で削ってください。またこの場合次の5と関係する場合がありますのでよく注意してお調べください。

■5の場合

扉が反っていないか、あるいは曲がっていないか、扉枠内に扉が上下左右均一におさまっているか、戸当たりゴム等でうまくおさまらないのかどうか、開ける方向・閉める方向にエア等の負荷があるかどうか、ドアクローザー等がうまく作動しているかどうか等をお調べください。これらの場合は、錠前で直すことができませんので（4の(2)のようにストライク穴部をヤスリ等で削る方法も若干はできますが、根本的な対処ではありません。）扉等の調整、修正になります。

■注意

保守については建物竣工後、3～6ヶ月後に実施をお奨めします。建物の乾燥等で木製扉が縮んだり、反ったり、曲がったりし、ネジのゆるみ、ノブ・レバーのガタつき、ストライクにラッチボルトやデッドボルトが入りにくくなったり等を伴うことがあります。

錠前のお手入れについて

■錠前のお手入れについて

長期間、清掃しないままにしておきますと、表面に付着した汚れは、しみや腐食の原因となります。汚れが軽いうちに清掃してください。清掃の目安は、少なくとも月に1～2回程度です。

特に海岸地帯や交通量の多い道路沿いは、塩分や排気ガスによる汚損が進みやすいので、こまめにお手入れしてください。

■お手入れ方法

商品の損傷、さび、腐食、変色などを防止するために次のことをお守りください。

- ① やわらかい布でから拭きしてください(図1)。
 - ・ゴシゴシ強くこすらないでください。
- ② 落ち難い汚れの場合には、中性洗剤を薄めた液で、やわらかい布またはスポンジを使って洗い、その後洗剤の成分が残らないように十分に拭き取ってください(図2)。
 - ・中性洗剤の液がシリンダーや電気錠の電飾部品にかからないようご注意ください。
 - ・サンドペーパー、硬いブラシまたはシンナーなどの有機溶剤・アルコール消毒液等を使用しないでください。

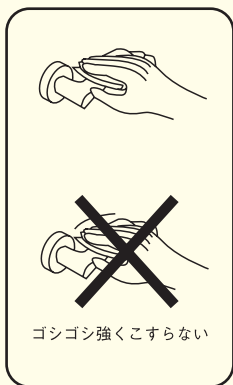


図1

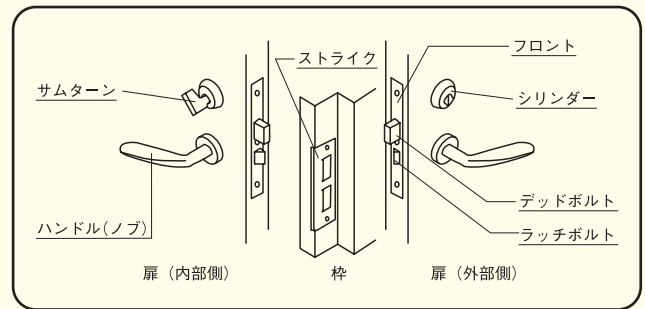


図2

■永くご使用いただくためにご留意いただきたいこと

- ① 錠を掛けるとき、キーやサムターンをきちっと最後まで回してください。デッドボルト(かんぬき)が出て錠が掛かります。なお、ハンドルやノブを操作して錠が掛かったことを確認してください。
- ② キーの抜き差しや回転操作が悪くなったら、鉛筆(軟らかい芯)の粉や黒鉛粉またはシリンダー専用潤滑剤(※)を使用してください(※黒鉛粉または潤滑剤を市販しているメーカーは製品名を記載すること)。
鉛筆を使用する場合は、キーの切込み面を鉛筆でなぞったあと、キーで抜き差しを数回おこなってください。
錠穴には絶対に油を注さないでください。注入直後は良くてもホコリを吸着しかえって動きを悪くします。
- ③ 錠穴に異物(例えば、針金、マッチ棒など)を入れないでください。異物が詰まるとキーの操作ができなくなります。
- ④ 錠、ストライク、ハンドルまたはノブの取付けねじに緩みが生じたら、ねじを締め直してください。
- ⑤ 錠は分解、改造しないでください。中の部品(バネなど)が飛び出して思わぬけがをしたり、正しく組み立て直すことができなくなります。

- ⑥ 経年変化により扉の垂れ下がり、反り、曲がり、歪みなどが生じて枠と接触し、錠がスムーズに動かない場合があります。扉全体としての修理が必要ですので、速やかに建築物の管理責任者、施工業者または建具メーカーに依頼してください。
- ⑦ 錠のフロントやストライクの表面に保護シートがついている場合は必ずはがしてください。そのまま放置されますと、保護シートについている糊などの影響でさびが発生したり変色することがあります。
- ⑧ コピーしたキーを使用した際、キーの抜き差しや回転操作が悪くなる場合があります。シリンダーに悪影響を及ぼすことがありますので、当社の純正キーをご使用ください。



錠の耐用年数と保守点検制度

■錠の耐用年数について

日本ロック工業会(JLMA)は、錠を適切に保守・点検することにより、安全上支障なく使用することができる標準的な期間を明示し、耐用年数を過ぎた錠に関しては注意喚起を促すことにより、長期間安全に使用していただくため耐用年数を制定致しました。当社も会員会社で有り、これを順守致します。

耐用年数の期間は、製品(建物)引き渡し後あるいは購入後、一般錠10年、電気錠7年で、建物に使用される錠が対象となります。

錠の耐用年数とは、製品の基本性能を保守・点検により維持できる取り替えまでの目安の期間として日本ロック工業会が設定したもので、製品の保証(無償修理)期間とは異なります。

補修用製品又は、部品の保有義務期間は製造中止時より10年(電気錠は7年)としますが、同一機能の製品・部品を有する場合はこの限りでは有りません。

■錠の保守点検制度について

錠の耐用年数制度に伴い、日本ロック工業会と日本ロックセキュリティ協同組合は、錠の基本性能を保守点検により維持するために、共同で錠の保守点検制度を2012年6月9日(ロックの日)にスタート致しました。

保守点検制度は保守点検申込者を対象に(錠メーカーまたは)全国の日本ロックセキュリティ協同組合加盟店が定期的に現地を訪問し、保守点検を行うものです。保守点検の対象の錠は、ユーザーによる保守が難しく老朽化のおそれが高いところに使用されている「避難経路にある錠」と「全ての電気錠」です。

今後、日本ロック工業会と日本ロックセキュリティ協同組合は機能性と防犯性の維持を行うだけでなく物件の信頼性向上にも繋がることを目的とし、一般消費者以外の建物管理者および所有者にも注意喚起を行なっていきます。

資料編

官民試験合格品

防犯性部品について

セキュリティ製品編

カードロック

マイナー

電気錠

セキュリティ関連製品

防犯性能部品

ドアロック製品編

ケースロック

レバーハンドル錠

インテラルロック

ケースハンドル錠

面付錠

本締錠

非常錠

ガラス扉錠

引戸錠

引違戸錠

レスキー

フッシュプル錠

セブンロック

ラバトリロック

その他製品編

リ・ボン

アフターサービス編

索引

製品価格表

資料編
官民試験合格品
防犯性能部について
セキュリティ製品編
カードロック
マイスナー
電気錠
セキュリティ関連製品
防犯性能部
ドアロック製品編
ケースロック
レバーハンドル錠
インテグラルロック
ケースハンドル錠
面付錠
本錠
非常錠
ガラス扉錠
引戸錠
引違戸錠
レスキー
プッシュプル錠
セブンロック
ラバトリロック
その他製品編
リ・ボン
アフターサービス編

●ア
 アクリルカバー P214・217・225・226
 アフターサービス P285~293
 アンチパニック機能 P127・128
 アンチフリクションラッチボルト P123・125・127

●イ
 インジケーター P127・128
 インテグラルロック P15・161~178

●ウ
 ウエハーシリンダー P273
 ウォーターロック P193
 受座 P13
 受箱 P13
 内開き P29

●エ
 エマージェンシー（非常解錠装置） P26他多数
 エマージェンシーキー P128・270
 エレクトリックロック P69
 円筒錠（シリンドリカルロック） P14・263~273

●カ
 カードスイッチ P64
 カードリーダー P46・P50
 カードロックシステム P39・P46・P50・P63・66
 外筒 P16
 鍵違い P16・17・24
 勝手 P29
 鎌錠 P235
 カラー P13
 カラーズプリング P13
 ガラス扉錠 P227~
 ガラス引戸錠 P231~234
 官民合同会議 P23
 官民合同会議試験合格品 P22

●キ
 キーインザノブタイプ P14
 キーウェイ方式 P18
 キーシステム P19
 キースイッチ P107
 キーヘッド P16
 キー保管機用シリンダー P108
 機番一覧表 P26他多数
 逆マスターキー装置 P20
 共用出入口電気錠システム P34

●ク
 グランドマスターキー装置 P19
 グレートグランドマスターキー装置 P19
 クロスマスターキー装置 P20

●ケ
 ケース P13
 ケースハンドル錠 P179
 ケース振れ止め P13
 ケースロック P14・119
 軽使用度用 P29
 ゲストカード P49

●コ
 コーディネートプレート P143
 小型5本ピンシリンダー P178
 コンストラクションキー装置 P20
 コントロールキー P134

●サ
 サムターン P13
 サムターンカラー P13

●シ
 システムカード P49
 自動施錠 P26他
 シャットアウト P62・127・269
 重使用度用 P29
 省エネカードスイッチ P52・65
 省エネキースイッチ P106
 省エネシステム P35・P66
 錠前のお手入れについて P293
 錠前の取り付け方法 P287
 錠前の保守について P292
 シリンダー P13・16・23他
 シリンダーカラー P13
 シリンダー交換式 P134
 シリンドリカルロック P14・263
 ジルマ方式 P114

●ス
 ストックキー P18
 ストライク（受座） P13
 ストライクボックス（受箱） P13
 スペーシング P13
 スライディングドアロック P235・241
 スライドボルト P276

●セ
 制御盤 P96~
 性能表示 P22
 製品一覧表 P27・28
 施解錠確認ストライク P104
 セキュリティシステム P31
 セキュリティシステム関連製品 P95
 セットピン P13
 セブンロック P263

索引
製品価格表

- ソ
 - 操作盤 P98~100
 - 外開き P29

- タ
 - 耐カギ穴壊し対策 P24
 - 耐こじ破り性能 P24
 - 耐シリンダーもぎ取り対策 P24
 - 対震錠 P150
 - 耐震ドア用補強部品セット P114
 - 耐ドリリング解錠対策 P24
 - 耐ピッキング性能 P24
 - ダブルロッキング機構 P123・136
 - ダブルロック機構 P127
 - 多目的仕様電気錠制御盤 P96

- チ
 - 中使用度用 P29・263
 - チリ(寸法) P72・243他多数

- ツ
 - 通電金具 P102・103
 - 吊元(つりもと) P29

- テ
 - 出入口管理システム P33
 - デッドボルト P13
 - デレルプレートR(L) P114
 - テンキー P101
 - 電気錠 P15・69~
 - 電気錠制御盤 P96
 - 電気錠操作盤 P96・98

- ト
 - 同一キー装置 P19
 - 扉開閉確認用スイッチ P105
 - 扉付電気錠 P15・70~
 - 扉開き勝手 P29
 - トリガーボルト P236・242他
 - 取替錠 P173~178・194・248

- ナ
 - 内筒 P16
 - 長座 P130

- ニ
 - 握玉(取っ手) P13
 - 認定錠 P21

- ノ
 - ノブ P13
 - ノブデザイン P120・162・167・266・271

- ハ
 - ハイカードカードリーダー P50
 - ハイカードロック P48
 - 配線到達距離表 P79他
 - バイパス解錠対策 P24
 - バックセット P13
 - バリアフリー P30
 - ハンガードア P210

- ヒ
 - 引違戸錠 P15・241
 - 引戸鎌錠 P15・235
 - 非常解錠確認スイッチ付 P214・217・220・223
 - 非常解錠装置 P26他多数
 - 非常カバー P225
 - 非常錠 P213
 - 左勝手 P29
 - 表示錠 P137・149・169・201・203・208・237・275
 - 開き勝手 P29
 - ピンシリンダー P16

- フ
 - 副操作プレート P96
 - プッシュプル錠 P257
 - 振れ止め P13・123・125・127
 - プロテクタープレート P24
 - フロント P13

- ヘ
 - ベースプレート P114
 - ペーパーカード P43

- ホ
 - ボードロック P14
 - ホームセキュリティシステム P33
 - 防犯規格 P21
 - 防犯サムターン P25
 - 防犯性能の高い建物部品シリーズ P109~115
 - 防犯性能の高い建物部品について P23
 - 保証制度 P286
 - 補助錠 P29・190・205・207
 - ホテル用錠前 P37~49・60・62・127・269
 - 彫込錠 P14・119
 - 本締錠 P15・197
 - 本締電気錠 P92

- マ
 - マイフェアカード P41
 - マイスナー P53
 - マスターキー装置 P19

資料編

官民試験合格品

防犯性部品について

セキュリティ製品編

カードロック

マイスナー

電気錠

セキュリティ関連製品

防犯性能部品

ドアロック製品編

ケースロック

レバーハンドル錠

インテグラルロック

ケースハンドル錠

面付錠

本締錠

非常錠

ガラス扉錠

引戸鎌錠

引違戸錠

レスキー

プッシュプル錠

セブンロック

ラトリーロック

その他製品編

リ・ボン

アフターサービス編

索引

製品価格表

資料編
官民試験合格品
防犯性部品について
セキュリティ製品編
カードロック
マイスター
電気錠
セキュリティ関連製品
防犯性能部品
ドアロック製品編
ケースロック
レバーハンドル錠
インテグラルロック
ケースハンドル錠
面付錠
本錠錠
非常錠
ガラス扉錠
引戸錠錠
引違戸錠
レスキー
プッシュフル錠
セブンロック
ラバトリーロック
その他製品編
リ・ボン
アフターサービス編
索引
製品価格表

●ミ
右勝手 P29

●メ
メーゾンマスターキー装置 P20
メカニカルテンキー（レスキー） P251
面付錠 P14・113・185

●ユ
ユニットバス用コンストラクションキー装置 P20

●ラ
ラッチボルト P13
ラバトリーロック P137・149・169・201・203・208・237・264・275

●リ
リムーバブルシリンダー P134
リムロック P185
両面フラットガラス引戸錠 P233

●レ
レスキー P251
レバーサムターン P236
レバーハンドル錠 P111・139
レバーハンドルデザイン P140~144
連邦規格 P21

●ロ
ロイコ式マイフェアカード P41
ローズ P13
ローズ引付脚 P13
ローズ引付板 P13
ロールバック P13・177

●ワ
枠付電気錠 P15・85~91
ワンドア・ツーロック P29・190・205・207

●A
AFTER-SERVICE P285

●B
BARRIER FREE P30
BLL P186
BORED LOCK P14

●C
CARD LOCKS P37・53
CASE LOCKS P14・119
CH P123
CHB P125
CHD P198
CHDE P220
CHE P214
CL P153
CLE P217
CLH P146
CLHB P125
CLHE P217
CONSTRUCTION KEY (CNK) P20
CROSS MASTER KEY (CRMK) P20
CYLINDRICAL LOCK P14・263

●D
DAC-II P176
DLK P210

●E
EAL P82
EB-EDM P98
EBW P46・96
ECH P70~
ECLH P70~
EDM P85~
EDM操作盤 P98
EHM P103
EHS P102
EK P106
EKC-20 P52・65
EKL P108
EKS P107
EL-17T P105
ELECTRIC LOCKS P69
EMERGENCY DOOR LOCKS P213
EMX P92
ERK-LA P282
ES-22 P104

●G

GLASS DOOR LOCKS P227
 GRAND MASTER KEY (GMK) P19
 GREAT GRAND MASTER KEY (GGMK) P19

●H

HR P38
 HR-CS P46
 HRH P43
 HIS P47
 HIT-CS P50
 HP-S P242

●I

INTEGRAL LOCKS P161
 IS P168
 ISD P163
 ISO認証 P21
 IXC P178

●K

KEY ALIKE (KA) P19
 KEY IN THE KNOB TYPE LOCK P14
 KEY WAY P18
 KHD P248
 KHW P246
 KS-2B P244

●L

LAVATORY LOCKS P275
 LESSKEY P251
 LEVER TYPE CASE LOCKS P139
 LK-MML P252
 LL-15 P155
 LLC・LLK・LLT P157
 LH P140・141・160

●M

MAISON MASTER KEY (MMK) P20
 MASTER KEY (MK) P19
 MDS P211
 ME-CLH P60・62
 ME-C-MSL P68
 ME-EAL P60・63
 ME-EHP P60・65
 ME-EK P60・64
 ME-EKP P60・64
 ME-MSL P60・61
 MEISSNER P53
 MML P254
 MSL P150
 MSLE P217

●N

NX-DAC P174・177
 NXキーシリンダー P17・P24・115

●P

PPR-T P258
 PUSH-PULL LOCKS P257
 PG P259

●R

Re・born II P280
 RIM LOCKS P14・185
 RX-50 P134

●S

SD P267
 SDA・SDAF P212
 SD-G26E P223
 SD-G35E P223
 SECURITY SYSTEMS P31
 SEVEN LOCK P263
 SL P144
 SLA・SLAF P145
 SLIDING DOOR LOCKS P235・241
 SM P273
 SS P272
 STOCK KEY (SK) P19

●U

UL P142

●V

VTS P25・109
 VZ-344SP-TS-R (L) P114
 VZ-344SP・VZ-344SPK P113
 VZ-SDAF-05 P112
 VZ-SLA・SLAF-05 P111

●X

Xキーシリンダー P16

●W

WXキーシリンダー P17・283
 W²-DAC P175

資料編

官民試験
合格品

防犯性部品
について

セキュリティ
製品編

カード
ロック

マイスナー

電気錠

セキュリティ
関連製品

防犯性能
部品

ドアロック
製品編

ケース
ロック

レバー
ハンドル錠

インテグラ
ルロック

ケース
ハンドル錠

面付錠

本締錠

非常錠

ガラス
扉錠

引戸錠錠

引違戸錠

レスキー

ブッシュ
フル錠

セブン
ロック

ラバトリー
ロック

その他
製品編

リ・ボーン

アフター
サービス編

索引

製品
価格表

資料編

官民試験合格品

防犯性能部について

セキュリティ製品編

カードロック

マイスナー

電気錠

セキュリティ関連製品

防犯性能部

ドアロック製品編

ケースロック

レバーハンドル錠

インテグラルロック

ケースハンドル錠

面付錠

本締錠

非常錠

ガラス扉錠

引戸錠

引違戸錠

レスキー

プッシュプル錠

セブンロック

ラバトリロック

その他製品編

リ・ボン

アフターサービス編

索引

製品価格表

●数字名称と記号

3本ピンシリンダー	P228
4本ピンシリンダー	P233・248
5本ピンシリンダー	P18
6本ピンシリンダー	P16・18
325G	P228
326	P231
326F	P233
328L	P204
328S	P239
344S	P190
344SP-TS	P114
344-DR (L)	P114
344-BP	P114
344-ATH7	P114
376	P236
391S	P207
393	P205
397	P202
397E	P220
516	P188
535	P136
535D	P200
535DE	P220
535E	P214
1100	P276
7680E	P193
7680L	P194
7680KJ	P195
8027	P230